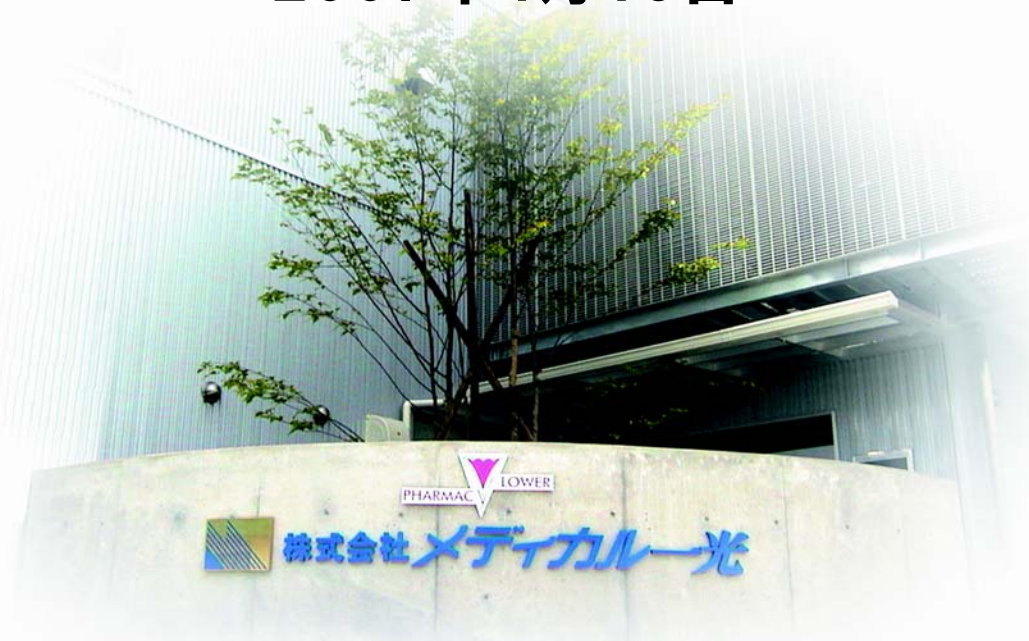


株式会社メディカルー光

2007年2月期 決算説明会

2007年4月19日



代表取締役社長 南野 利久

JASDAQ

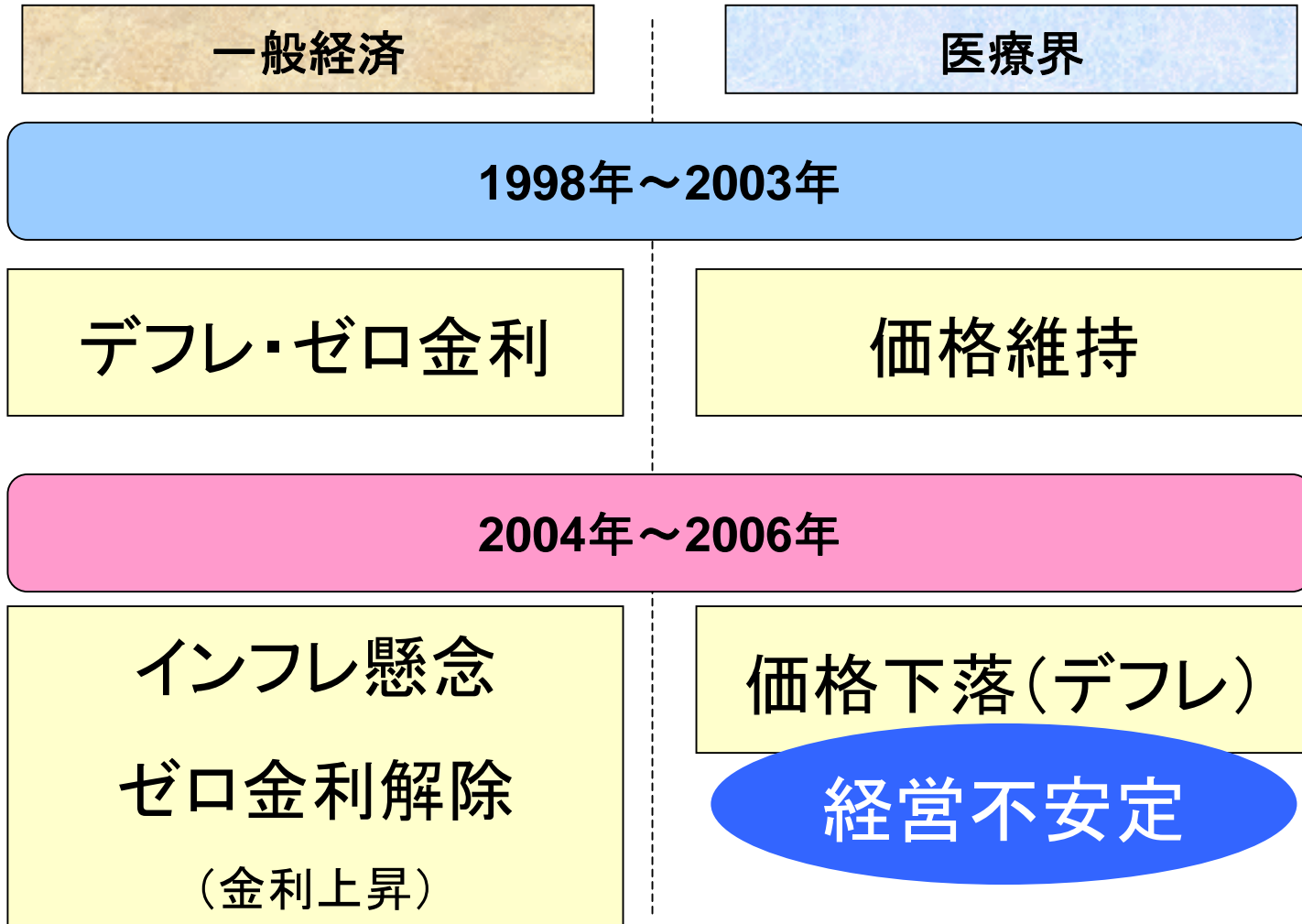
(証券コード：3353)

I. 2007年2月期 決算概要

II. 今後の事業戦略

III. 2007年2月期 業績詳細

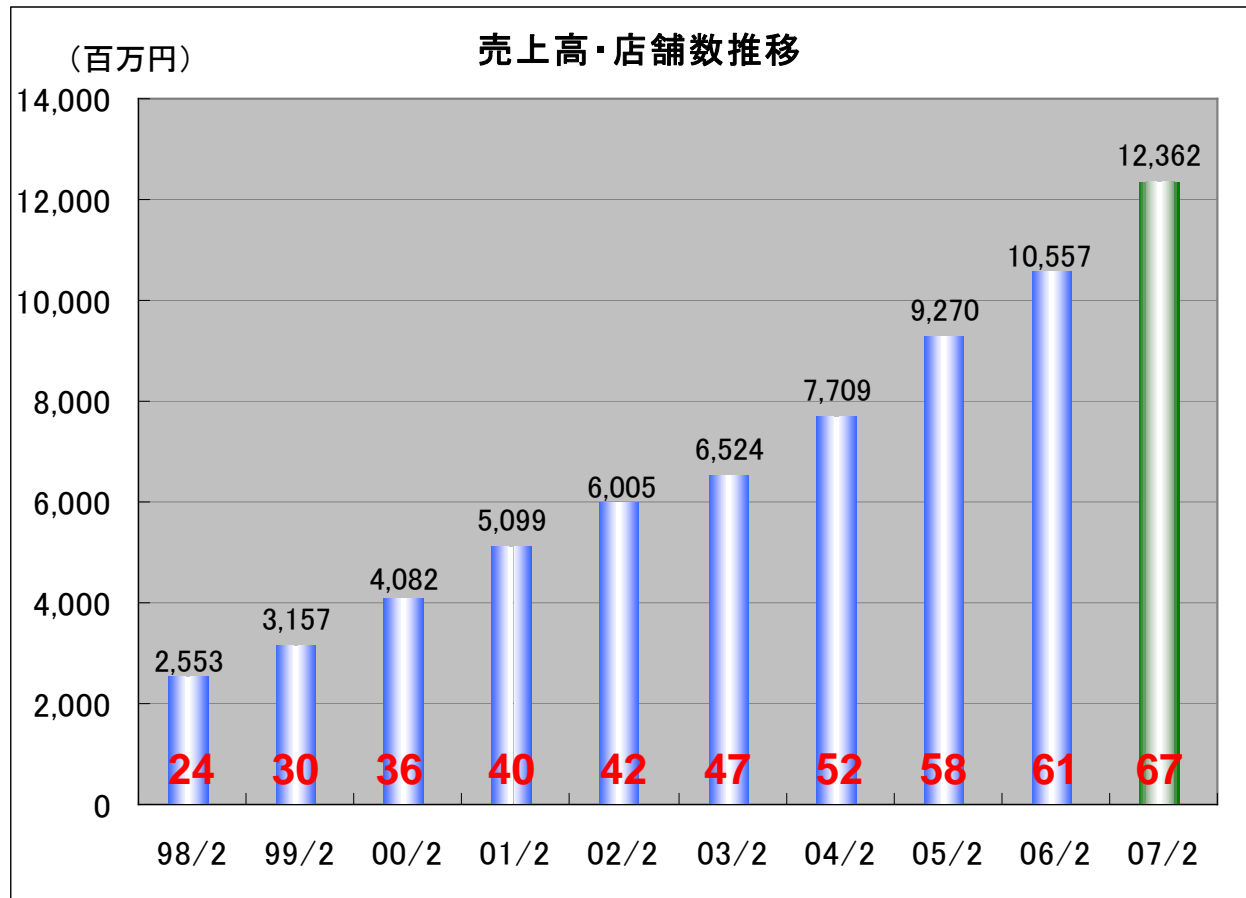
■ ～病院淘汰の時代～ 不安定な医療業界 株式会社 **メディカル一光**



経済の遅行指標

■ 売上高・店舗数 推移

◆ 連続増収を維持（対前期比17.1%増）



※赤字＝期末店舗数 ※07/2期から連結決算

■ トピックス

2006年3月	医薬品卸事業部を分社化（（株）メディスン一光）
5月	平安薬局（株）・（有）メデコアを子会社化 （平安薬局 小田原店・二宮店・元町店 取得） フラワー薬局 高槻店 開局（大阪府高槻市） フラワー薬局 三国店 開局（福井県坂井市）
7月	フラワー薬局 太閤店 開局（愛知県名古屋市） （調剤店舗数 67店舗（グループ全体））
11月	H I S A I メディカルモール開業（三重県津市）
2007年1月	ルートインジャパン(株)にホテル施設賃貸開始（三重県津市）

■ 設備投資



M & A 700



調剤店舗

60



ホテル施設

380



メディカルモール 120

22期 設備投資額 1,260百万円

(単位:百万円)

2007年2月期 決算ハイライト 連結PL

株式会社 **メディカル一光**

◆ 単独決算から連結決算へ

(単位:百万円)

	2006年2月期		2007年2月期			
		構成比		構成比	前期比	計画比
売上高	10,557	100.0%	12,362	100.0%	+1,805	+162
売上原価	9,490	89.9%	11,232	90.9%	+1,742	+112
売上総利益	1,067	10.1%	1,130	9.1%	+63	+50
販管費	650	6.2%	702	5.7%	+52	△8
営業利益	417	3.9%	428	3.5%	+11	+58
経常利益	366	3.5%	395	3.2%	+29	+51
当期利益	176	1.7%	46	0.4%	△130	△43

- 調剤6店舗(新店3店舗・M&A3店舗)増加
- 販管費0.5ポイント低下
- 減損会計の適用年度にあたり一括処理(減損処理額133百万円)

2007年2月期 決算ハイライト 連結BS

 株式会社 **メディカル一光**

(単位: 百万円)

	06年2月期		07年2月期		増減額
		構成比		構成比	
流動資産	2,506	38.6%	3,215	38.4%	+709
現預金	774	11.5%	1,119	13.4%	+345
売掛金	1,143	17.0%	1,428	17.0%	+285
その他	589	14.0%	668	12.9%	+79
固定資産	4,217	62.7%	5,165	61.6%	+948
有形固定資産	3,431	51.0%	3,746	44.7%	+315
無形固定資産	67	1.0%	620	7.4%	+553
その他	718	10.7%	799	9.5%	+81
資産合計	6,722	100.0%	8,380	100.0%	+1,658
負債合計	4,577	68.1%	6,287	75.0%	+1,710
流動負債	2,734	40.7%	3,362	40.1%	+628
固定負債	1,843	27.4%	2,924	34.9%	+1,081
純資産合計	2,145	31.9%	2,093	25.0%	△52
負債・純資産合計	6,722	100.0%	8,380	100.0%	+1,658

2007年2月期 個別BS

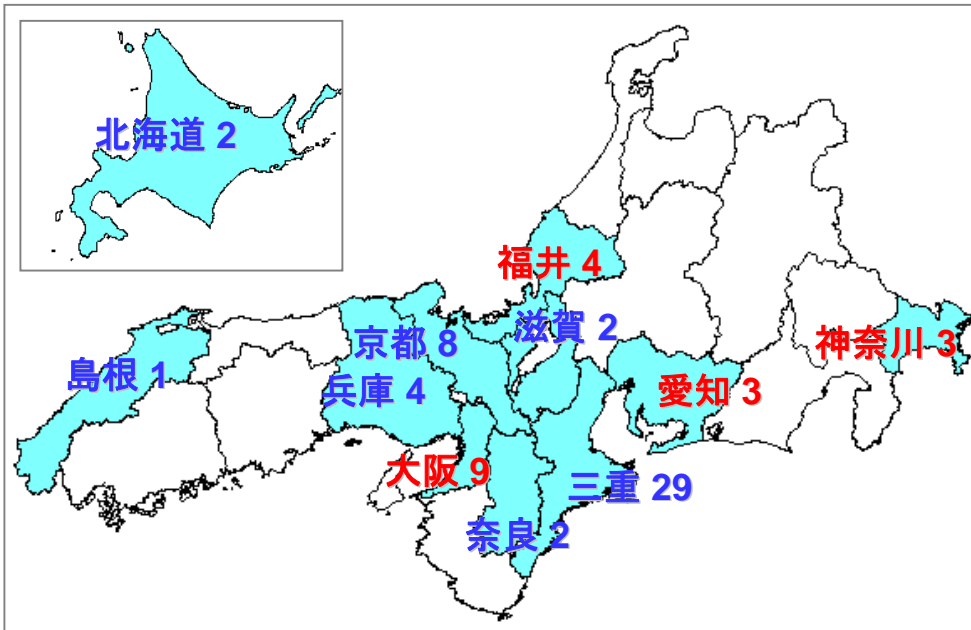
(単位:百万円)

	06年2月期	07年2月期	増減額
流動資産	2,505	2,714	+208
現預金	773	884	+111
売掛金	1,143	1,221	+78
有価証券	10	10	0
商品	476	493	+17
前払費用	27	31	+4
繰延税金資産	44	51	+6
その他	32	24	△8

有形固定資産	3,431	3,607	+176
建物	1,581	1,924	+343
構築物	37	40	+3
車両運搬費	2	3	+1
器具備品	87	74	△13
土地	1,660	1,563	△97
建設仮勘定	64	3	△61

調剤薬局事業

◆ 1道2府8県に67店舗展開



【07年2月期の新規出店】

フラワー薬局 高槻店(大阪府高槻市)
 フラワー薬局 三国店(福井県坂井市)
 フラワー薬局 太閤店(愛知県名古屋市)

【M&A 2006年5月】

平安薬局 小田原店(神奈川県小田原市)
 平安薬局 二宮店(神奈川県中郡)
 平安薬局 元町店(神奈川県中郡)

	06年2月末 店舗数	期中開局		07年2月末 店舗数
		出店	M&A	
病院	35	2	1	38
診療所	26	1	2	29
合計	61	3	3	67

■ 医薬品卸事業

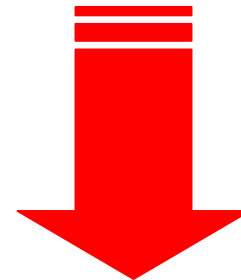
◆ 国策により、ジェネリック医薬品市場は急拡大



【主要取引先】

沢井製薬株式会社
大洋薬品工業株式会社

- ・医療費抑制を背景とした
政府のジェネリック普及策の実施
- ・高齢者の医療費自己負担増加



事業規模拡大の好機

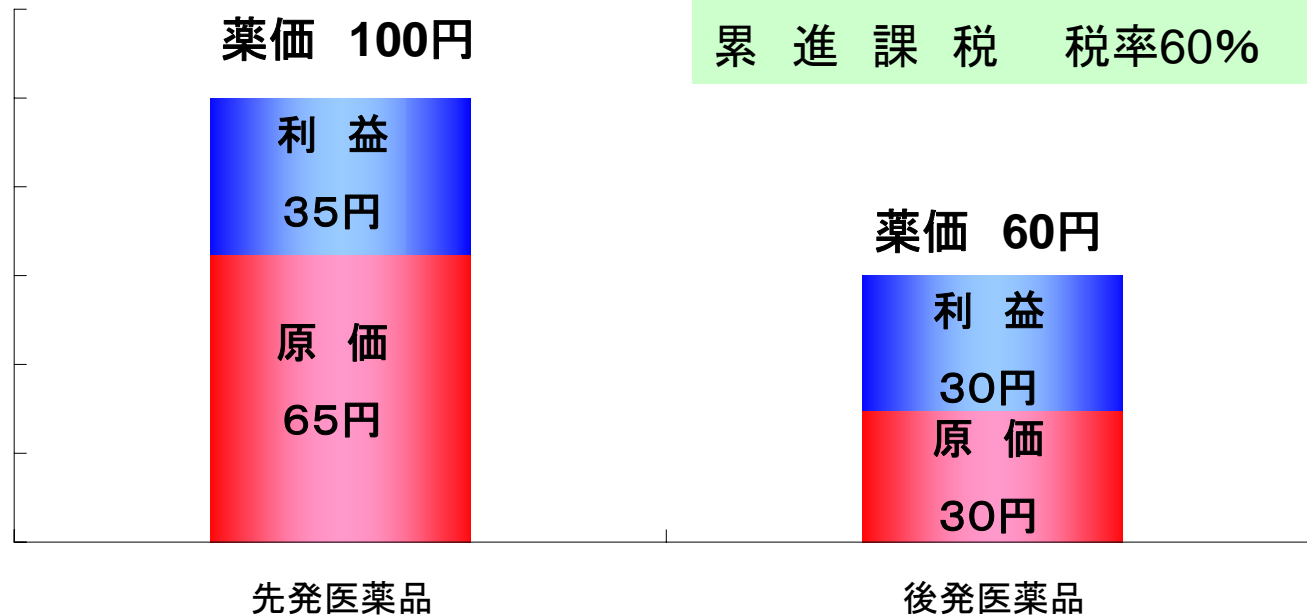
売上高前年同期比 20%増

(単位:百万円)

	実績	前期	計画	前期比	計画比
売上	527	438	524	+89	+3
経常利益	25	17	25	+8	±0

■ 医師優遇税制

医師優遇税制 経費参入率72%
累進課税 税率60%



72円(経費) 28円(所得)
 $28円 \times 60\%$ (累進課税)=**16.8円**
 $35円(利益) - 16.8円 = 18.2円$
18.2円(可処分所得)

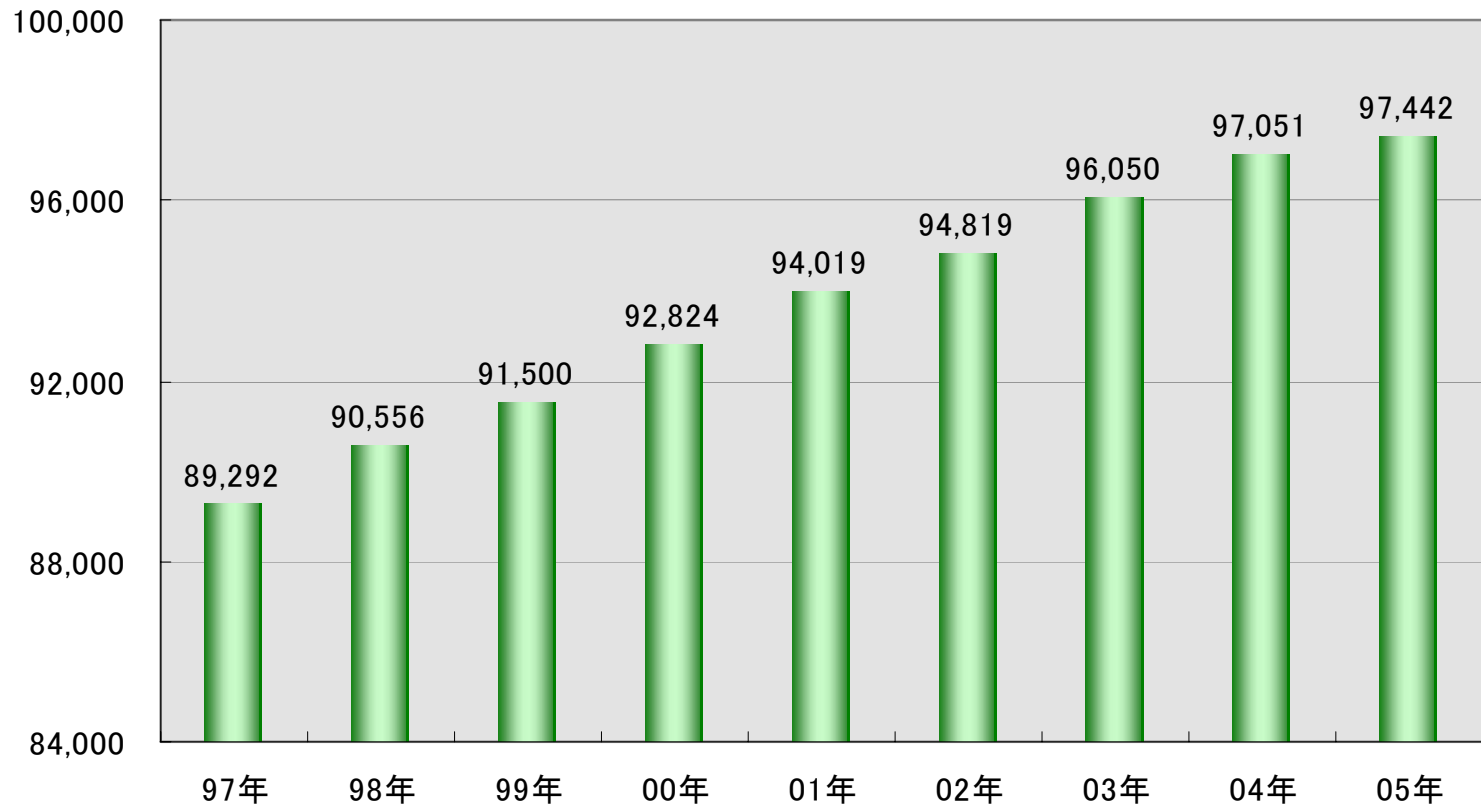
43.2円(経費) 16.8円(所得)
 $16.8円 \times 60\%$ (累進課税)=**10.1円**
 $30円(利益) - 10.1円 = 19.9円$
19.9円(可処分所得)

■ 医療保険自己負担

健康保険法 (本人)	1984年10月	1割負担
	1997年9月	2割負担
	2003年4月	3割負担
老人保健法 (お年寄りの方)	1996年4月	1,020円／月
	1997年9月	500円／日(月4回上限)
	1999年4月	530円／日(月4回上限)
	2001年1月	1割負担(上限:3,000円 200床以上は5,000円) 診療所(定額制選択可 800円／日 月4回)
	2002年4月	1割負担(上限:3,200円 200床以上は5,300円) 診療所(定額制選択可 850円／日 月4回)
	2002年10月	1割負担(一定以上所得者は2割負担) (上限:12,000円 一定以上所得者は40,200円)
	2006年10月	1割負担(一定以上所得者は3割負担) (上限:12,000円 一定以上所得者は44,400円)
	2008年4月	2割負担(前期高齢者)(一定以上所得者は3割負担) (上限:24,600円 一定以上所得者は44,400円) 【後期高齢者医療制度】 75歳以上は1割負担(一定以上所得者は3割負担) (上限:12,000円 一定以上所得者は44,400円)

■ 開業医の増加

◆ 年平均で約1,000施設の診療所が増加



※各年10月1日時点

(出所:厚生労働省 医療施設動態調査)

■ メディカルモール

◆ HISAIメディカルモール開設（2006年11月）



久居センター薬局

名 称: はなぶさクリニック
 診療科: 胃腸科、乳腺科
 開 院: 2006年11月6日

名 称: 澤田眼科
 診療科: 眼科
 開 院: 2007年6月5日

名 称: 素心庵クリニック
 診療科: 心療内科
 開 院: 2007年5月7日

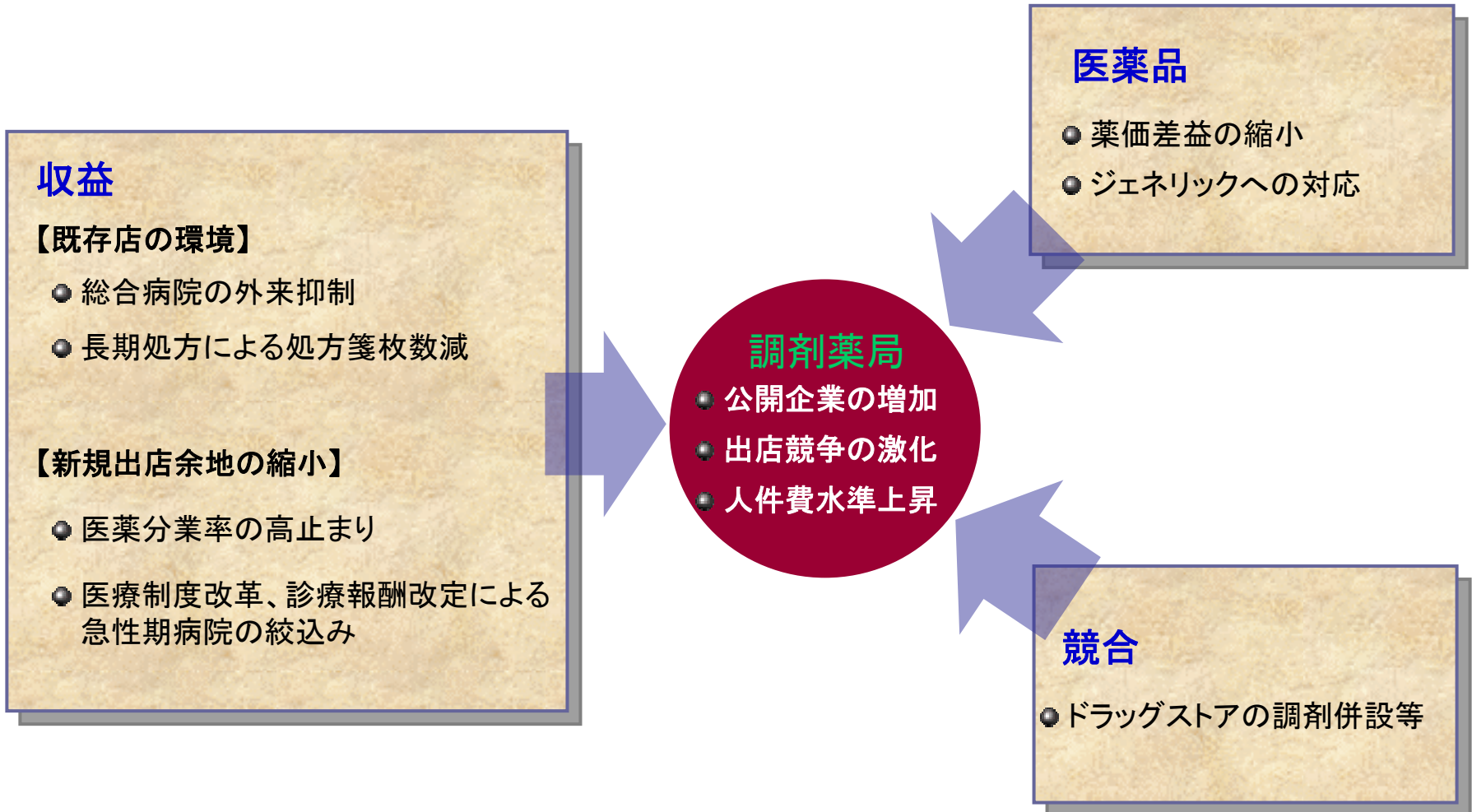
【2007年4月17日 撮影】

I. 2007年2月期 決算概要

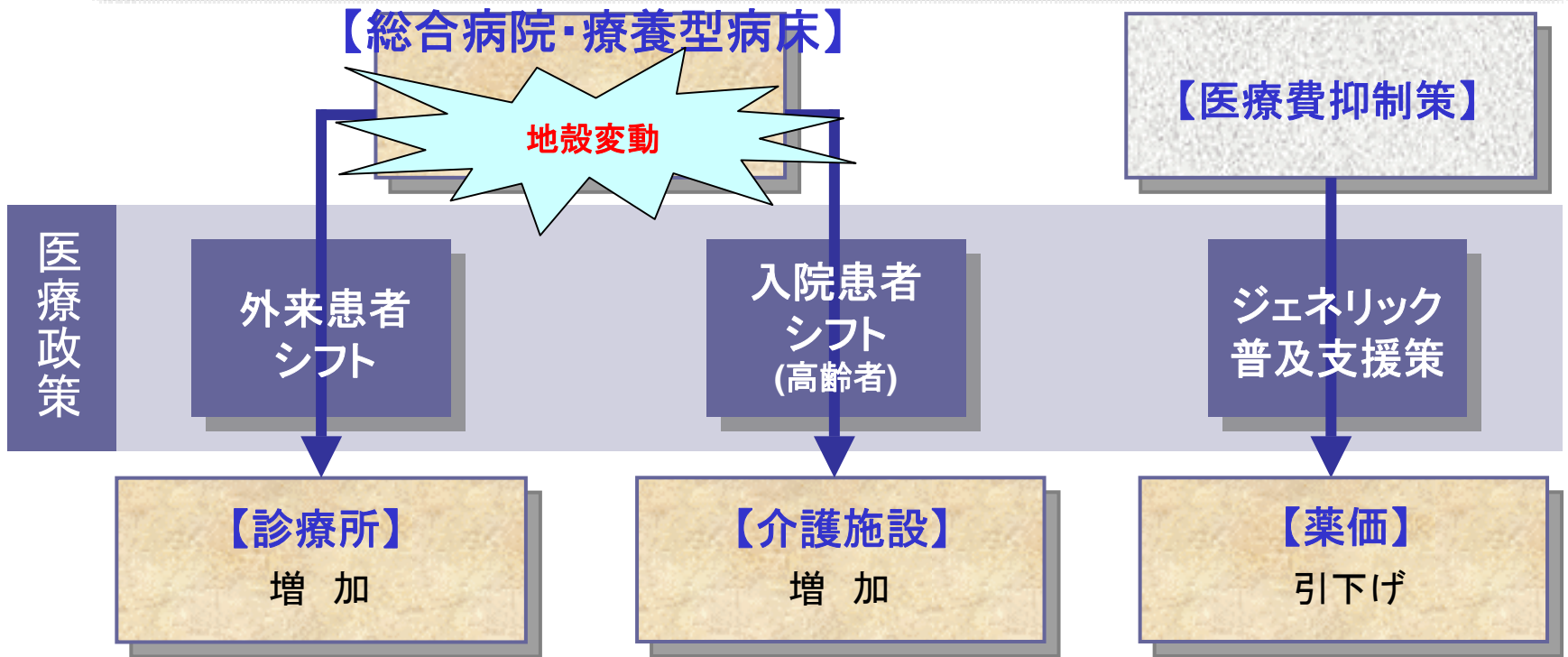
II. 今後の事業戦略

III. 2007年2月期 業績詳細

■ 調剤事業の経営環境



■ 医療政策による市場変化



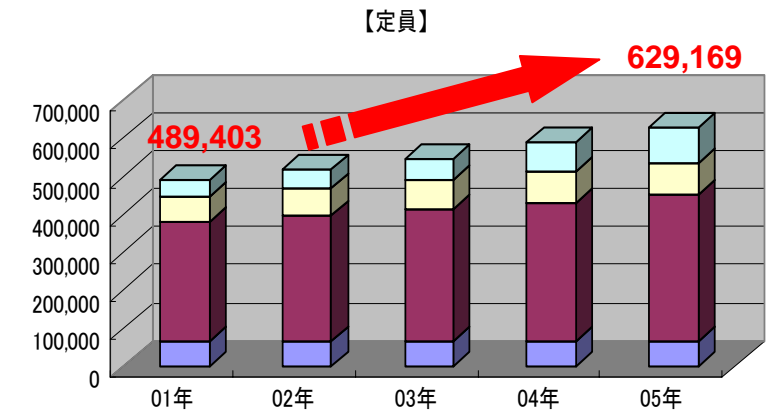
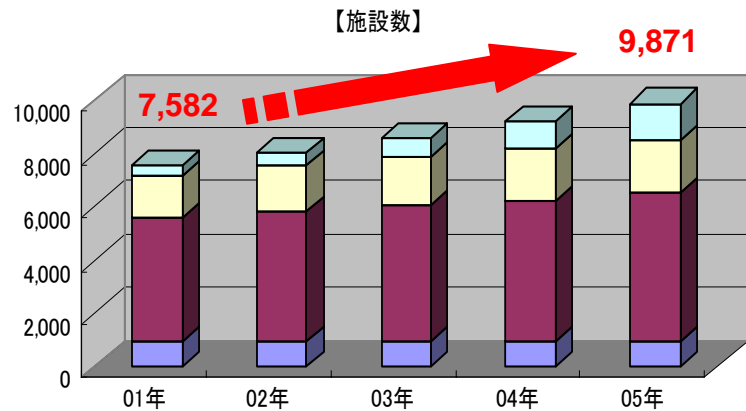
- 病診連携
- 処方箋の分散
- 開業志向の高い若い医師の増加

- 高齢者増加、疾病構造の変化
- 療養病床の削減

- DPC導入による定額化
- 後期高齢者医療制度の実施

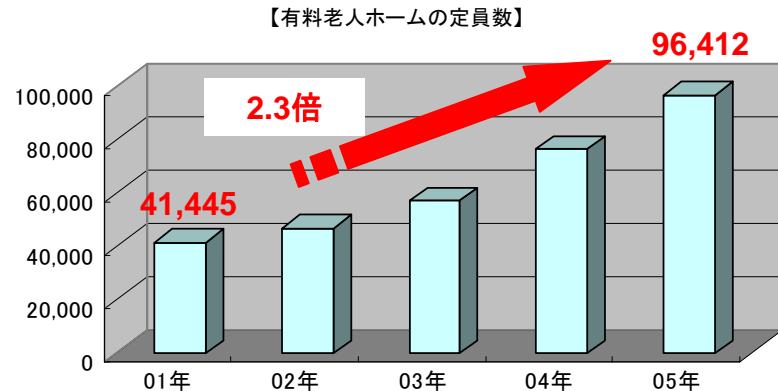
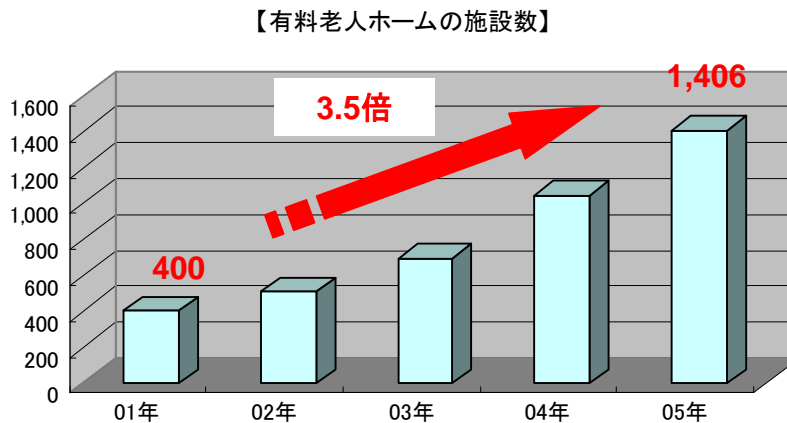
■ 有料老人ホーム施設数・定員の推移

◆ 4年間で施設数は3.5倍、定員数は2.3倍の増加



■ 養護老人ホーム ■ 特別養護老人ホーム □ 軽費老人ホーム □ 有料老人ホーム

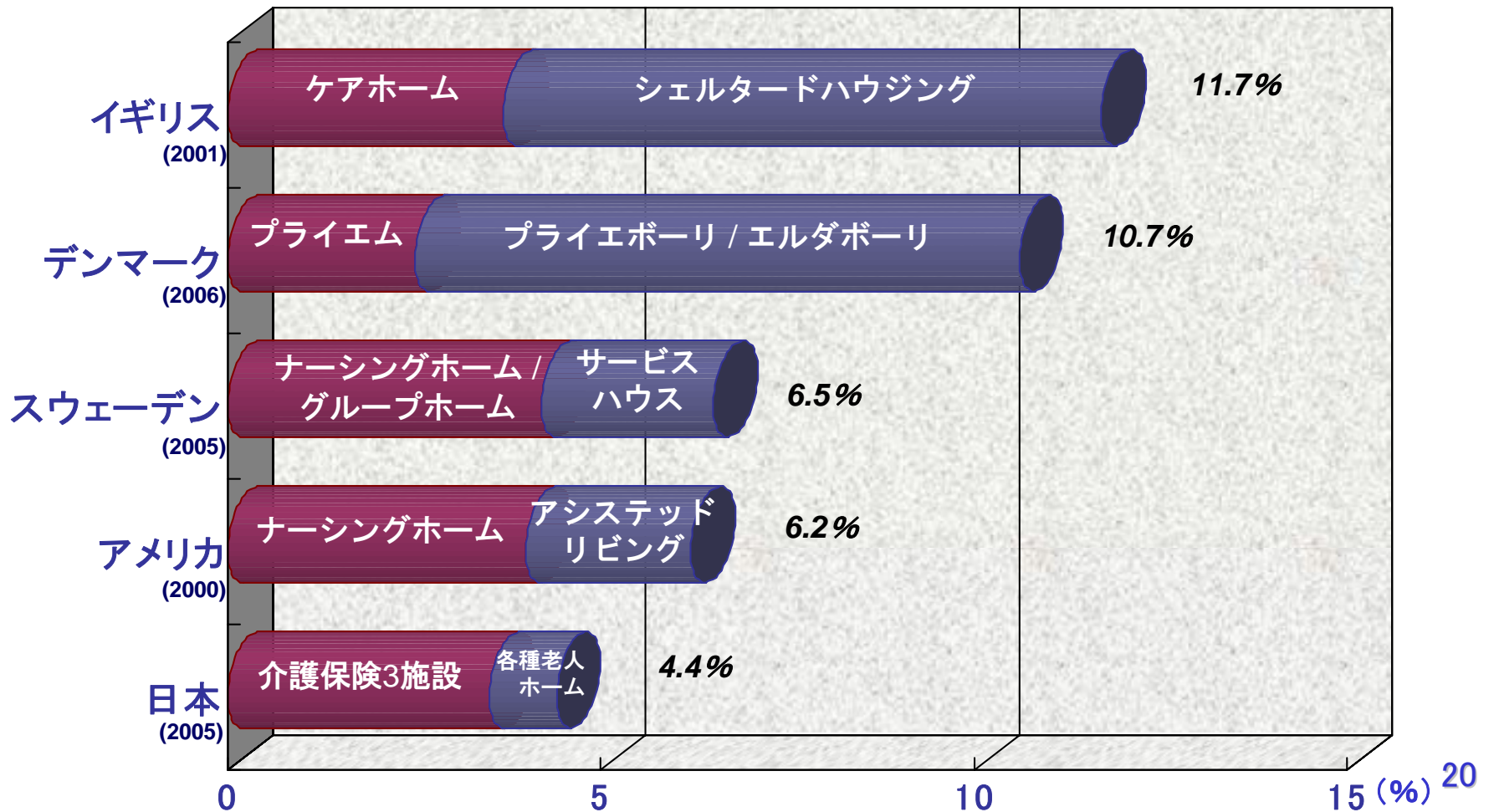
■ 養護老人ホーム ■ 特別養護老人ホーム □ 軽費老人ホーム □ 有料老人ホーム



(出所:厚生労働省 社会福祉施設等調査)

■ 各国高齢者の居住状況(定員の比率)

◆ 高齢者に占める介護施設/高齢者住宅などの供給率

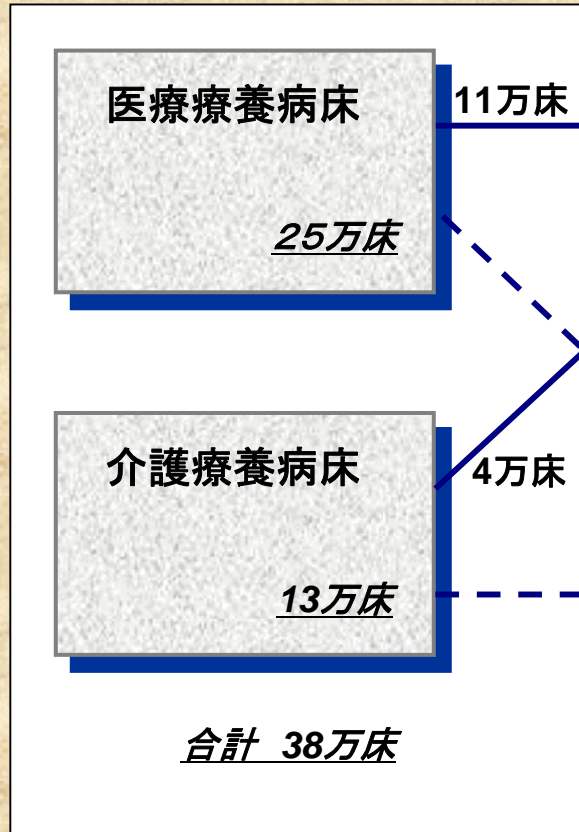


療養病床の再編

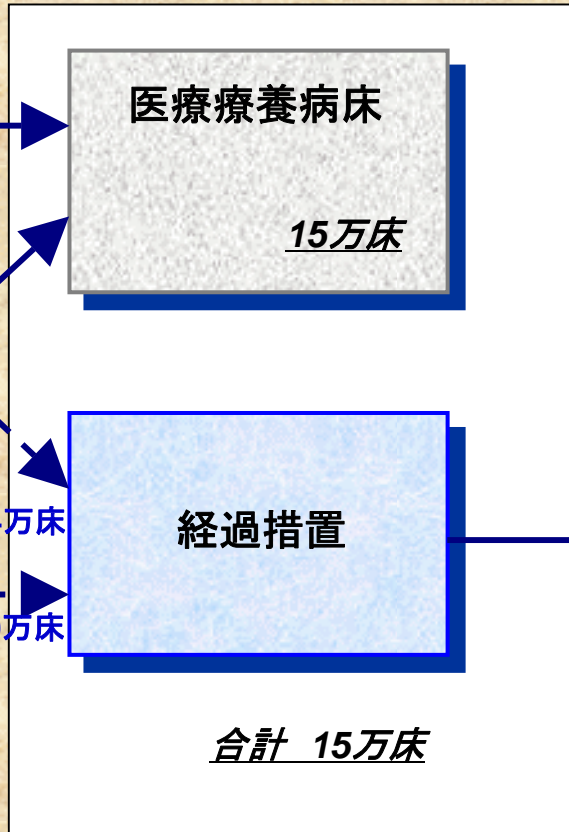
◆受け皿となる高齢者施設の需要が増加

療養病床の再編成で23万床を削減

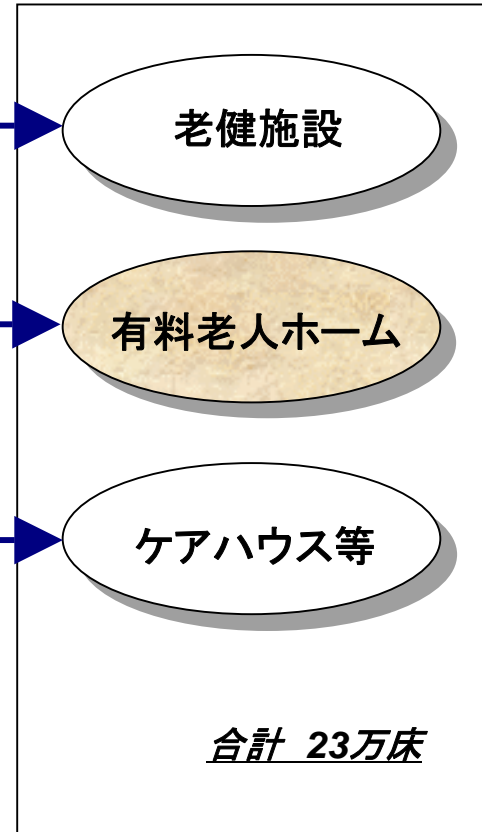
【現状】



【2011年】



【代替施設】



■ 2008年2月期 事業戦略

【事業展開の推移】



1. 介護事業

介護事業の強化を成長エンジンの増設と位置づけ、重点事業とする

2. 調剤薬局事業

採算性の高い店舗運営に注力し、安定収益基盤とする

3. 医薬品卸事業

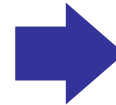
後期高齢者医療制度・DPCなど定額制によるビジネス環境の好転を見込む

■ 介護事業の差別化

◆ 快適な居住空間の提供

高齢者住宅の将来展望

- 供給戸数の増加
- 入居者ニーズの多様化
- 医療法人、各種不動産事業者の参入による競争激化



入居希望者の望む

医・食・住・遊

の提供が必要

当社の戦略

- 医療と介護の連携により、医療依存度の高い高齢者でも入居可能
- 美味しい食事と快適な住空間を提供

■ 介護付有料老人ホーム 鳳光苑

◆ 2007年3月1日 運営開始



【施設概要】

名 称：介護付有料老人ホーム 鳳光苑

所在地：島根県簸川郡斐川町

居室数：43室

■ 介護付有料老人ホーム 出雲鳳光苑

◆ 2007年6月1日 開設予定



【2007年3月31日 撮影】

【施設概要】

名 称：介護付有料老人ホーム 出雲鳳光苑

所在地：島根県出雲市

居室数：30室

■ 成長エンジンの増設に向けて

◆ 2007年5月10日 新株式の発行

入居希望者の望む

医・食・住・遊

の提供のために

第三者割当増資

ハウス食品株式会社 900株

1. 高齢者向け事業の研究

介護事業における差別化実現の第一歩として、高齢者向け事業の研究、検討を行う

2. 3年間で20施設開設の実現

企業として継続的に成長するため、介護事業の拡大を図る

■ 介護事業の計画

◆グループにおいて3年間で20施設の開設を計画

年 度	エ リ ア	形 態	施 設 数
2008年2月期	島根県 三重県 静岡県	介護付有料老人ホーム 有料老人ホーム ショートステイ	6
2009年2月期	三重県 関西・中部地区	有 料 老 人 ホ ー ム 高齢者専用賃貸住宅 ショートステイ	7
2010年2月期	島根県 関西・中部地区	有 料 老 人 ホ ー ム 高齢者専用賃貸住宅 ショートステイ	7

計画施設数	20
既存施設数(2007年2月期)	3
合 計(グループ全体)	23

■ 調剤薬局事業

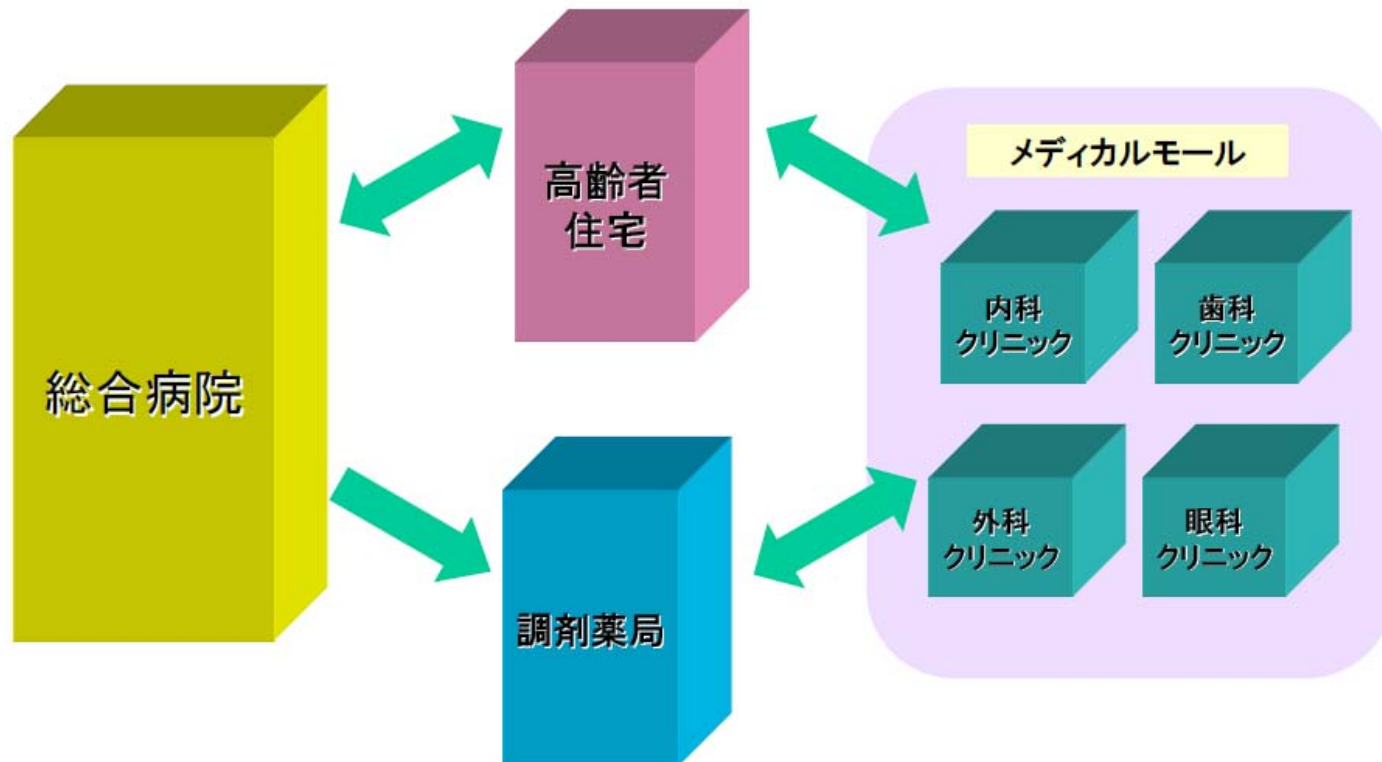
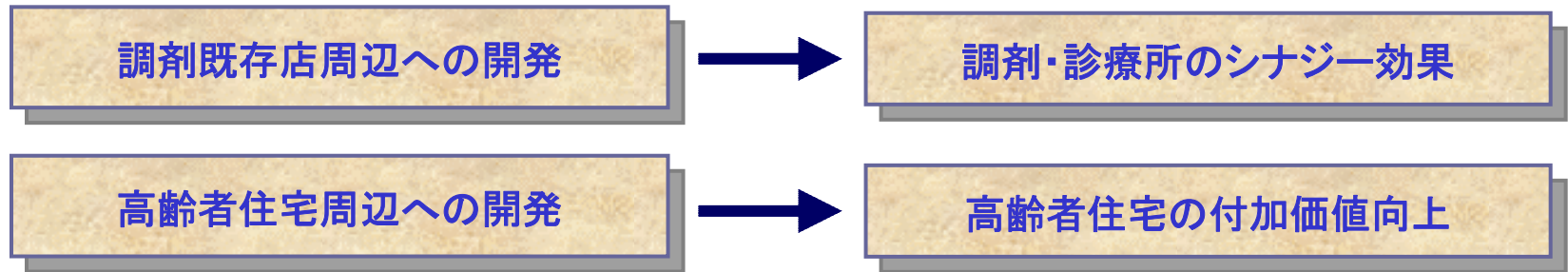
出店戦略

- 採算性と持続性を重視した選択的開発を方針とする
- 高採算の見込まれる薬局については、M&Aや事業買収を積極的に行う

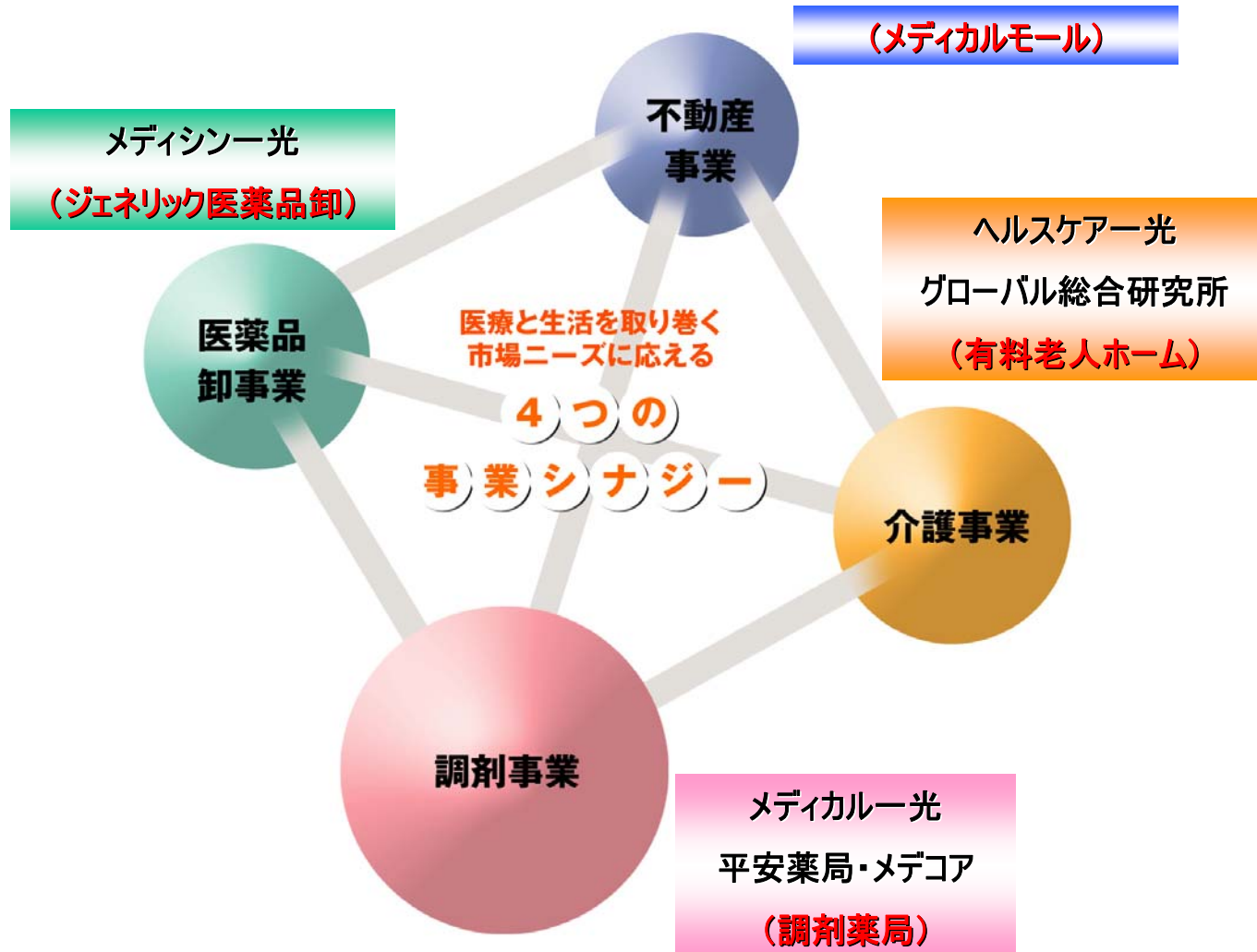
既存店施策

- 調剤薬局の近隣に医療機関の誘致を図る
- 開業予備軍へのアプローチを強化する

■ 医療・介護事業のビジネスモデル



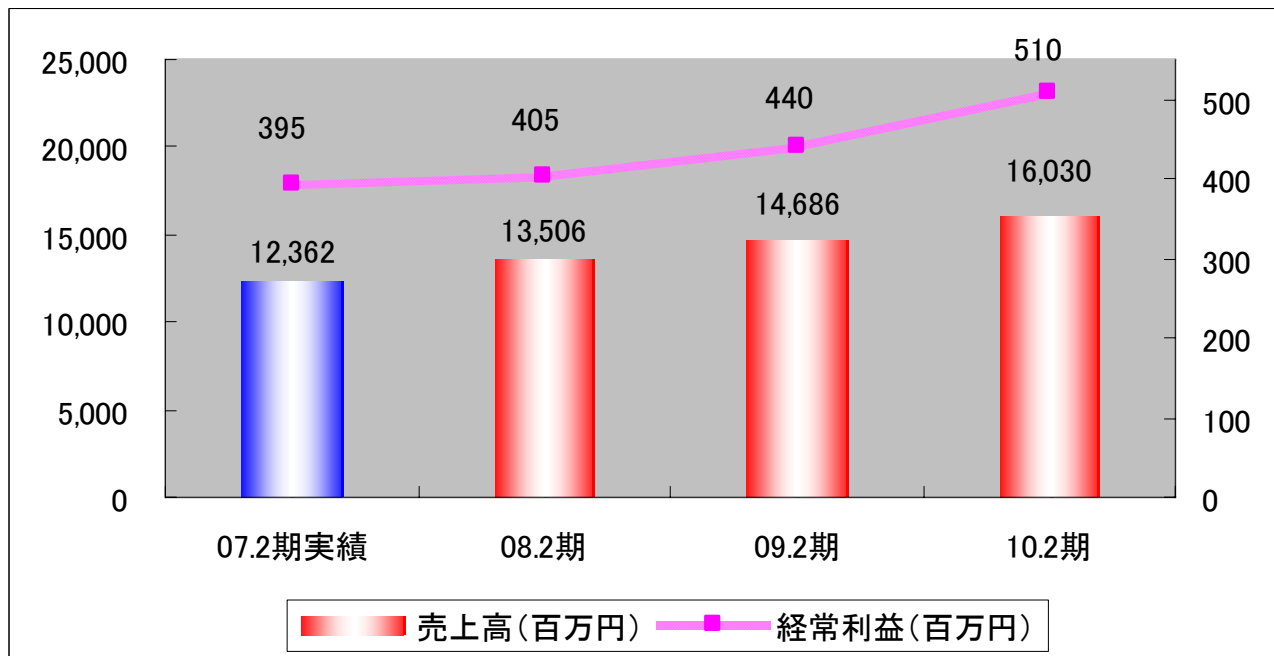
■ 事業間シナジー



■ 中期経営計画

(単位:百万円)

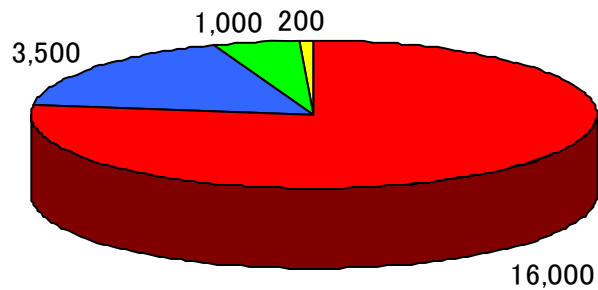
	2008年2月期	2009年2月期	2010年2月期
売上高	13,506	14,686	16,030
経常利益	405	440	510
経常利益率	3.0%	3.0%	3.2%



■ 調剤：非調剤(1:1)の収益体制へ

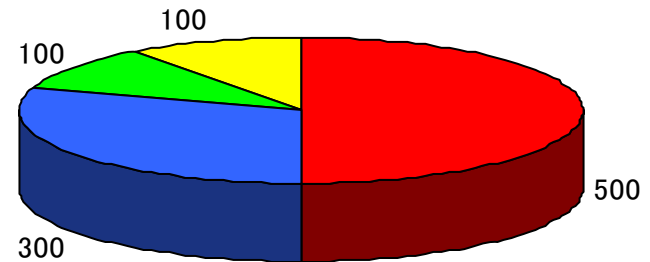
◆ 2011年2月期の目標

(単位：百万円)



■ 調剤 ■ 介護 ■ 医薬品卸 ■ 不動産

売上高



■ 調剤 ■ 介護 ■ 医薬品卸 ■ 不動産

経常利益

I. 2007年2月期 決算概要

II. 今後の事業戦略

III. 2007年2月期 業績詳細

■ 2007年2月期 連結損益計算書

(単位:枚、百万円)

	06年2月期		07年2月期		前 期 比			計画比 増 減
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率	構成比	
処方箋枚数	1,301,964		1,475,211		+173,247	+13.3%	—	+0.1%
売 上 高	10,557	100.0%	12,362	100.0%	+1,805	+17.1%	—	+1.3%
売上原価	9,490	89.9%	11,232	90.9%	+1,742	+18.4%	1.0%	+1.0%
売上総利益	1,067	10.1%	1,130	9.1%	+63	+5.9%	△1.0%	+4.6%
販 管 費	650	6.2%	702	5.7%	+52	+8.0%	△0.5%	△1.1%
営業利益	417	3.9%	428	3.5%	+11	+2.6%	△0.4%	+15.7%
経常利益	366	3.5%	395	3.2%	+29	+7.9%	△0.3%	+14.8%
当期純利益	176	1.7%	46	0.4%	△130	△73.9%	△1.3%	△48.3%

(07年2月期より連結決算。06年2月期は非連結)

- 1) 売上高 17.1%増加 → 調剤薬局事業の売上増加が寄与
- 2) 売上総利益率 1%の低下 → 労務費、諸経費比率の低下によりカバー
- 3) 経常利益 前期比 増益 → 売上増加及び経費率の低下によるもの

2007年2月期 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	06年2月期		07年2月期		増減額	07年2月期要因
		構成比		構成比		
流動資産	2,506	38.6%	3,215	38.4%	+709	
現預金	774	11.5%	1,119	13.4%	+345	現預金の増加 +345
売掛金	1,143	17.0%	1,428	17.0%	+285	調剤売上の増加 +285
その他	589	14.0%	668	12.9%	+79	
固定資産	4,217	62.7%	5,165	61.6%	+948	
有形固定資産	3,431	51.0%	3,746	44.7%	+315	医療モール、店舗資金 +176
無形固定資産	67	1.0%	620	7.4%	+553	のれん +548 関係会社株式 +55
その他	718	10.7%	799	9.5%	+81	
資産合計	6,722	100.0%	8,380	100.0%	+1,658	
負債合計	4,577	68.1%	6,287	75.0%	+1,710	
流動負債	2,734	40.7%	3,362	40.1%	+628	買掛金の増加 +602 長短借入金 +1,132
固定負債	1,843	27.4%	2,924	34.9%	+1,081	
純資産合計	2,145	31.9%	2,093	25.0%	△52	
負債・純資産合計	6,722	100.0%	8,380	100.0%	+1,658	

2007年2月期 事業部門別売上高(連結)

株式会社 **メディカル一光**

(単位:百万円)

	06年2月期		07年2月期		前期比		計画比
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率	増減率
調剤事業	9,968	94.4%	11,678	94.5%	+1,710	+17.2%	+1.3%
調剤料	7,492	71.0%	8,816	71.3%	+1,324	+17.7%	+1.7%
技術料他	2,476	23.5%	2,862	23.2%	+386	+15.6%	+0.4%
医薬品卸事業	438	4.1%	527	4.3%	+89	+20.3%	+0.6%
不動産事業	151	1.4%	154	1.2%	+3	+2.0%	+2.0%
ヘルスケア事業	—	—	2	—	+2	—	0.0%
合計	10,557	100.0%	12,362	100.0%	+1,805	+17.1%	+1.3%

調剤薬局事業は、既存店・新規店舗とも、計画を上回った。(計画比+1.3%)

調剤事業の売上は、前期比+1,710百万円(年増率+17.2%)

①医薬品卸事業 ～平成18年3月(株)メディスン一光として分社(年増率17.7%)

②不動産事業 ～ホテル施設完成、19年1月より賃料入金

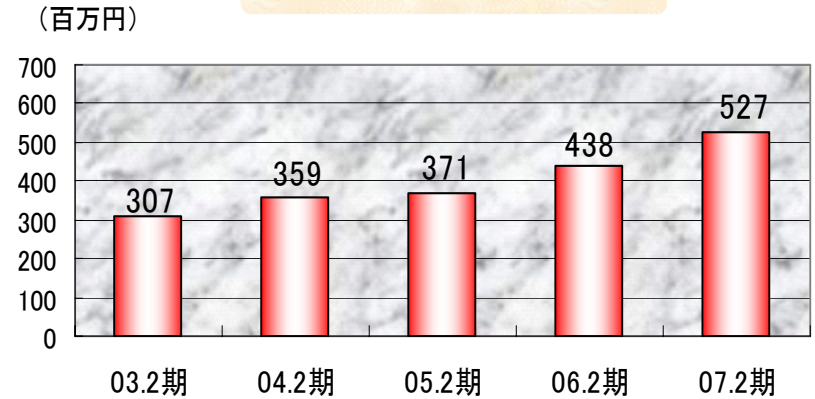
③ヘルスケア事業 ～医療モール、有料老人ホームの開発に着手

■ 事業部門別売上高の推移

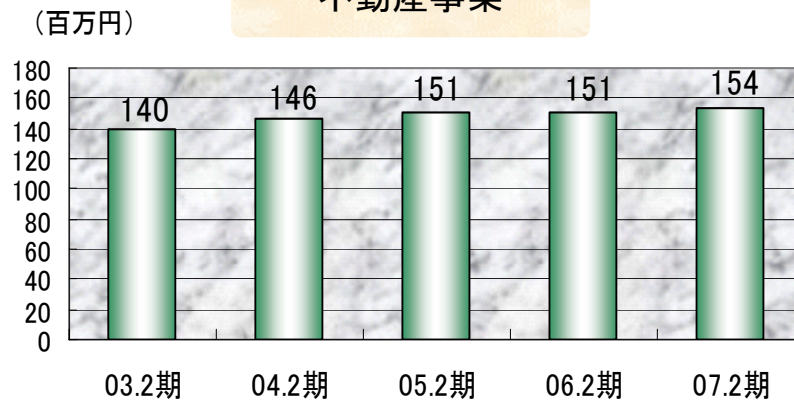
調剤薬局事業



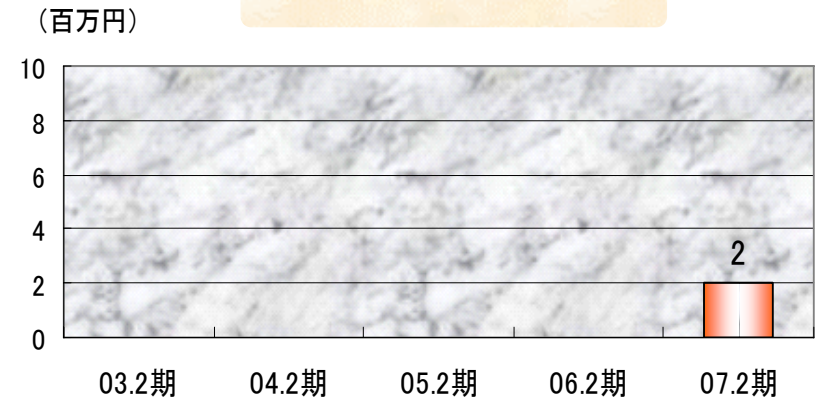
医薬品卸事業



不動産事業



ヘルスケア事業



■ 調剤事業 既存店売上高

調剤売上は前年比1,710百万円増（年増17.2%）

（単位：百万円）

	06年2月期		07年2月期		前期比		計画比 増減率
		構成比		構成比	増減額	増減率	
売上高合計	9,968	100.0%	11,678	100.0%	+1,710	+17.2%	+1.3%
既存店	9,449	95%	9,347	80.0%	△102	△1.1%	+0.8%
06.2期出店	347	3.7%	1,170	10.0%	+823	+237.2%	+1.2%
07.2期出店	—	—	1,161	9.9%	+1,161	—	+6.3%
（うちM&A）	—	—	840	7.2%	+840	—	+5.8%
閉局店	172	1.7%	0	—	△172	—	

当期は、新店舗3店舗に加え、M&Aにて取得した3店舗の計6店舗増加

- ①既存店売上 ～前期比△102百万円（計画比+0.8%）
- ②「06年2月期」出店先 ～前期比 823百万円（計画比+1.2%）
- ③「07年2月期」出店先 ～前期比1,161百万円（計画比+6.3%）

■ 調剤事業 原価内訳

(単位:百万円)

	06年2月期		07年2月期		前期比	
		構成比		構成比	増減額	構成比
売上高合計	9,967	100.0%	11,678	100.0%	+1,711	—
売上原価合計	9,105	91.4%	10,783	92.3%	+1,678	+1.0%
材料費	6,736	67.6%	8,105	69.4%	+1,369	+1.8%
労務費	1,696	17.0%	1,904	16.3%	+208	△0.7%
設備・その他	673	6.8%	773	6.6%	+100	△0.2%
売上総利益	862	8.6%	895	7.7%	+33	△0.9%

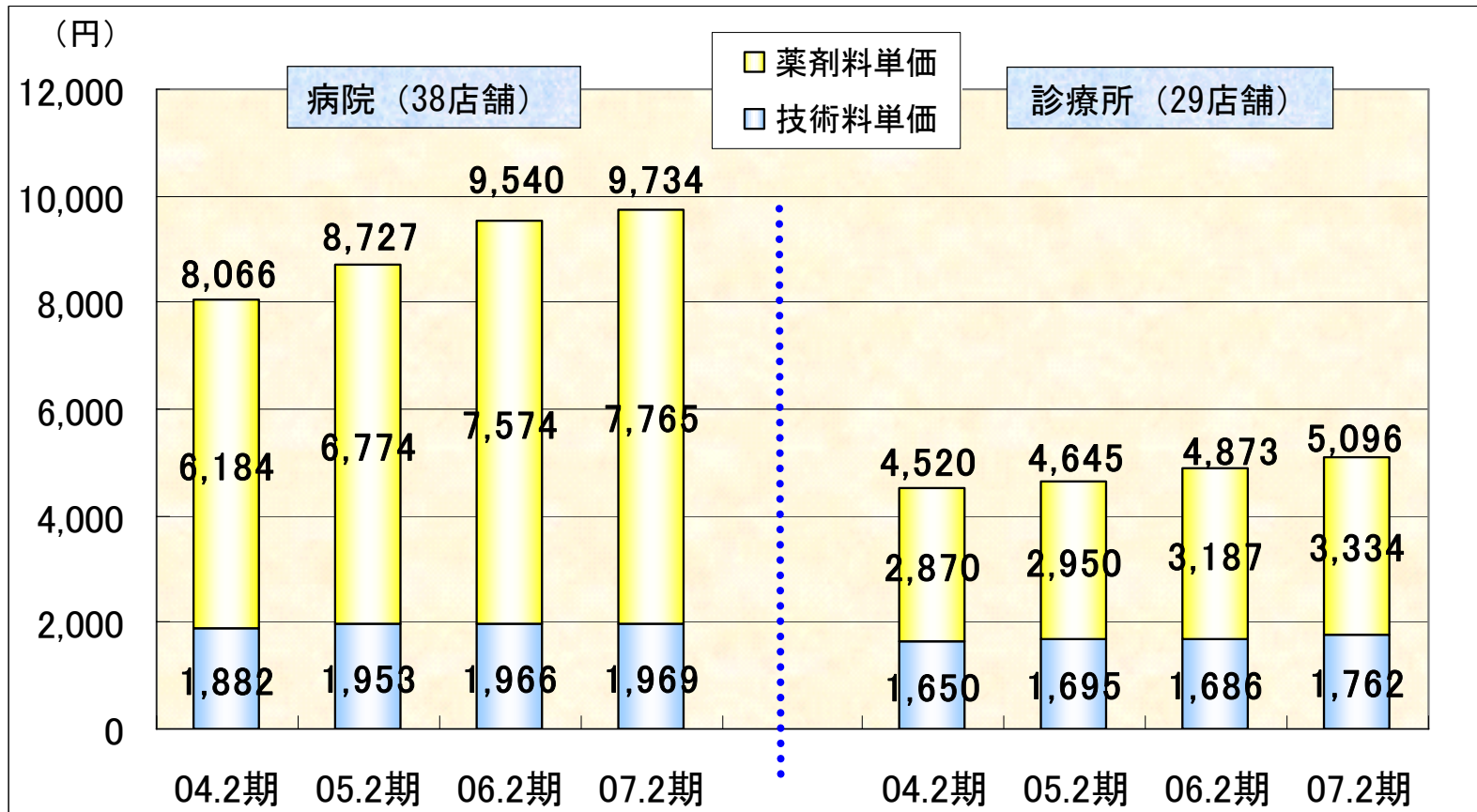
材料費比率が1.8%上昇も、労務費その他の諸経費率の低下により
売上総利益率は0.9%の低下に留まる。

①労務費、設備・その他の経費率減少 △0.9%

②売上総利益率は、0.9%下回ったものの、売上総利益額は、前期比33百万円の増加
となる

■ 調剤事業 処方箋単価

◆ 1枚あたりの薬剤料単価が上昇



■ C/F 2007年2月期(連結)

(単位:百万円)

	06年 2月期	07年 2月期	増減額	増減要因
営業活動による キャッシュフロー	605	515	△90	減価償却費、のれん償却 178 減損損失 133 売上/買掛債権 290
投資活動による キャッシュフロー	△423	△1,215	△792	有形固定資産の取得 △563 子会社株式の取得 △594 関係会社株式の取得 △55
財務活動による キャッシュフロー	△607	1,033	+1,640	長短借入金の増減 1,132
現金等の増加額	△425	333	+758	
現金等の期首残高	1,199	786	△413	
現金等の期末残高	773	1,119	+346	

■ 問い合わせ先

株式会社メディカル一光 IR担当

電話：059-226-1193(代表)

FAX：059-227-6107

E-mail：ir@m-ikkou.co.jp

URL：<http://www.m-ikkou.co.jp>